

社会で活躍する卒業生

陳 翔さん

平成26年3月 社会環境工学科 卒業
(中国天津市 出身)

独立行政法人水資源機構 総合技術センター 勤務

大学1年生の時に東日本大震災を経験し、一瞬にして町を飲み込んだ津波の恐ろしさを目の当たりにしたことをきっかけに、土木の河川工学という分野の勉強に打ち込みました。大学卒業後は、当時あった夜間の大学院に通いながら、大手建設会社に勤め、土木工事の施工・管理などを経験しました。

今は、ダム施設等の安全性の評価や耐震性の照査など、様々なデータをもとにダム施設等の状態を評価する仕事をしています。学部生時代に学んだ土木工学の知識の他にも、情報システム関連や機械・電気設備など自分の知らない知識が必要な職業なため、今でもゼロから学ぶ機会が多くあります。しかし、当時、授業で実施されたプロジェクト演習などを通して、リサーチ力や学ぶ力を養うことができたので、今でも目標のための過程を大切にすることができています。

これからは、ダム施設等管理の効率化・高度化のためのDX技術の開発や推進に取り組みながら、在学時から続けている学会への参加を原動力に、自らの研究も進めていきたいです。



興味を追求し学び続けることが
原動力となっています

今の仕事につながっています

建築を軸とした多様な領域の学びが



恒川 淳基さん

平成24年3月 建築学科 卒業
(愛知県立天白高等学校 出身)

日本管財株式会社 東日本開発営業部 勤務

現在は、建物を管理する会社で、マーケティングの活動を中心に幅広く業務に携わっています。大学4年生の時に所属していた研究室の先生との出会いがきっかけとなり、経営戦略的視点から建物を総合的に企画・管理・活用する分野に興味を持つようになりました。大学院時代の研究の中で、学外に出て他大学の学生や地方自治体の職員の方々と関わる機会が多くあり、研究室のゼミ活動を通じて、問題解決能力やコミュニケーション能力を培うことができました。就職後は、産官学連携の研究開発プロジェクトを担当したり、公共施設を包括的に管理する新事業の立ち上げに参加するなど、当時の経験が自分の強みになっていると実感しています。

前橋工科大学の建築学科は、工学に限らず芸術や経営面など建築の知識と関連した幅広い分野の学びを展開することができます。これから入学する人たちには、大学の貴重な4年間で自分の興味のあることや好きなことを探せるように頑張してほしいです。

長岡 依鈴さん

令和5年3月 総合デザイン工学科 卒業
(岩瀬日本大学高等学校 出身)

株式会社ファイブズホーム 伊勢崎店 勤務

現在は、不動産会社で営業を担当しています。小学生の頃、建築作業員に憧れ、自分のできる分野で建築業に関われたらと思い、建築を学ぶために前橋工科大学に入学しました。また、学生の時に飲食店でアルバイトを経験し、その時にお客様とコミュニケーションを取りながら働くことが楽しく営業職が自分に向いているのではないかと感じ、建築の知識も活かすことのできる現在の仕事を志望しました。

これから入学してくる高校生には、積極的に動くことを意識してほしいと思います。私は、他学科の学生と一緒に授業を受ける機会でも、自分から話しかけるようにしていました。そこで得た人脉で、アルバイト先や学校生活について教えてもらえたりしていました。社交的にもなれるし学校生活も楽しくなります。

また、前橋工科大学は先生方との距離も近いので、自分のやりたいことを伝えることで、学びにストップをかけない環境が整っていると思います。



積極的に動いたことで
自分の好きを仕事にできました

家富 花奈さん

令和2年3月 生命情報学科 卒業
(栃木県立足利女子高等学校 出身)

ハートランド・データ株式会社 総務部 勤務

現在は、総務部で事務作業やスケジュール/勤怠など社内では運用しているツールの管理、採用関連の仕事をしています。在学時は、C言語を使用したプログラミングの授業が多く、大学で学んだ情報系の知識や総務部配属になる前のエンジニア職で得た知識を活かせる場面があり、とてもやりがいを感じています。

今の会社に入社したのは、在学時にお世話になった先生から紹介していただき、インターンシップに参加したことがきっかけです。就職活動時には、とても親身にたくさんのアドバイスをサポートをしていただきました。前工大の先生方は、研究室の先生はもちろん、研究室が異なる先生でも様々な情報を提供してもらえるので、そういった部分も前橋工科大学の良いところだと感じます。

今後は、大学で学んだ知識を役立てながら、採用活動をする側として、同じ情報系出身の学生の不安を解消できるような存在になりたいと思っています。



小さな大学だからこそ
先生が親身になってくれます

今の仕事にも活かされています
学科の中で学んだ様々な専門知識が



大沢 佑貴さん

平成27年3月 システム生体工学科 卒業
(長野県松本蟻ヶ崎高等学校 出身)

テルモ株式会社 ITソリューションセンター 勤務

現在は、自社の製品や新しいソリューションの研究開発に取り組んでいます。システム生体工学科は、1つの学科の中で、工学、生理学、医学、ITなど多くの専門的知識を身に付けることができるのが魅力の一つです。

特に、応用プロジェクトという授業では、実際に電気回路や電子回路の基礎から心電計の基盤を作り、生理学や医学の知識から心電図を読み取ります。さらにそのメカニズムを、ソフトを利用して解析するという取り組みました。この授業で学んできたことは、今の仕事である医療機器の研究にも活かされています。

医療機器の研究では、間接的に人の命を救うことができるという部分にやりがいを感じています。一方で、医療機器メーカーのITは、未だ現在の進化に追いついていないと感じる部分もあるので、在学時に学んだ医工学の知識を活かし、医療機器分野のITの進歩に携わることができればと思っています。

武田 博士さん

平成28年3月 生物工学科 卒業
(静岡聖光学院高等学校 出身)

和光化学株式会社 営業部営業課 勤務

興味のあったバイオや遺伝子を学びたいと思い選んだ前橋工科大学は、やりたかった研究ができる環境でした。入学後に会った「食品由来で病気を予防する」というテーマに魅力を感じ、研究室に入ることができたので、研究に没頭しました。

現在の仕事は化学品や装置類の卸売で、営業の業務です。大学時代、研究室で使用していた装置や薬品の知識、工学からバイオまで多岐にわたるジャンルを学べたため、商談などではその知識を活かしています。もちろん大学時代に培われた知識は氷山の一角で、さらに専門的な話をしなくてはならない場面もあり、勉強を続けていますが、基礎知識があるためお客さまから信用いただけることにつながっていると感じます。

大学の就活サポートや教授との面談を経て面接の受け答えの下地ができ、就職活動もしやすかったです。知識を培えるのに加え、人間として大きく成長できますので、受験も頑張った前橋工科大学で学んで欲しいですね。



社会人としての人間形成もできる
お互いに高めあえる大学です